生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	多発性骨髄腫における SLFN11 発現		
1. 研究の目的と方法	血液のがんの一種である多発性骨髄腫という病気について、SLFN11（シュラーフェン 11）というタンパク質が、病気の進み方や重症度にどのような影響があるのかを調べます。2014 年から 2024 年の間に治療を受けた患者さんの骨髄（骨の中にある血液を作る組織）の検査サンプルを用いて、がん細胞の中の SLFN11 の量を調べ、病気の経過との関連を分析します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2014 年 1 月～2024 年 12 月までに附属病院で多発性骨髄腫の治療を受けた、20 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	骨髄（骨の中にある血液を作る組織）の検査標本	
	(2) 試料の取得の方法	過去の検査で保管してある骨髄（骨の中にある血液を作る組織）から、顕微鏡で観察するためのガラス板（プレパラート）を作り、それを研究に使用します。	
	(3) 情報の種類	性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　臨床薬理学講座
		氏名	荒川泰弘
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3) 当施設の試料・情報の管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で使用する検査用ガラス板は、お名前やカルテ番号など、個人が特定できる情報をすべて削除し、新しい研究用の番号をつけます。その後、株式会社モルフォテクノロジーに、配送状況が確認できる方法（追跡サービス）で送付し、特殊な染色方法を使って、調べたい物質（タンパク質）を見分けられるように色付けする検査を行います。なお患者さんの情報は、株式会社モルフォテクノロジーに提供しません。試料利用開始予定日：2025 年 5 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　臨床薬理学講座 研究責任者：准教授　荒川　泰弘（あらかわ　やすひろ） 電話番号： 03-3433-1111（内線 2327） 対応時間：平日 9:30　～　17:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。